

		1病日	21病日
休薬完了	休薬完了		休薬完了
文書作成	文書	休薬完了21日目	
		内 228 非小細胞肺癌 Bev/Atezo がん化学・免疫療法の副作用についての説明書・同意書	
注射	抗がん剤	実施確認：未 持続末梢インフュージョン 大塚生食注 100mL 1瓶 1日1回 ライン確保用 ★バル輸液セット使用★ ---①	
		実施確認：未 持続末梢インフュージョン 大塚生食注 250mL 1袋 アテゾリズマブ点滴静注 1200mg 1日1回 注入時間 1時間 ★バル輸液セット使用★ ★前回、異常なければ30分に短縮可 ---②	
		実施確認：未 持続末梢インフュージョン 大塚生食注 100mL 1瓶 1日1回 点滴速度 200ml/h 注入時間 30分 ---③	
		実施確認：未 持続末梢インフュージョン 大塚生食注 100mL 1瓶 ペバシズマブ点滴静注用 15mg/kg 1日1回 注入時間 1時間30分 ★初回90分、2回目60分、 それ以降30分に変更可能 ---④	
		実施確認：未 持続末梢インフュージョン 大塚生食注 50mL 1瓶 1日1回 点滴速度 500ml/h 注入時間 6分 ---⑤	
	一般注射		

□副作用への対応

- 高血圧 …………… 血圧が上昇する可能性があるため家庭血圧を記録する。(ペバシズマブ)  
タンパク尿 …………… 定期的に尿検査を行う。(ペバシズマブ)  
鼻血 …………… 強く鼻をかんだり触ったりしない。鼻血はほとんどの場合は軽度で、安静にしていれば止まる。(ペバシズマブ)

□免疫チェックポイント阻害薬の有害事象への対応

- 間質性肺疾患 …………… 息切れ、息苦しさ、空咳、発熱の症状が現れた場合、速やかに病院に連絡する。  
大腸炎 …………… 腹痛を伴う粘液便、血便が現れた場合、速やかに病院に連絡する。  
1型糖尿病 …………… 口や喉が渇き、水分摂取が普段より多い、尿量が普段より多い場合は速やかに病院に連絡する。  
神経障害 …………… 手足に力が入らない、食べ物が飲み込みにくい場合は速やかに病院に連絡する。  
皮膚障害 …………… 体に発疹が出ることもあるが、ひどい口内炎、まぶたや眼の充血を伴う場合は速やかに病院に連絡する。  
内分泌障害 …………… 倦怠感が発現することがある。